

苦情相談テスト

平成27年度における苦情相談テストの総件数は31件であり、前年度と比べて7件の減少となった。分類別では、クリーニング（被服品）に関するものが最も多く11件で35.5%を占めた。次いで住居品に関するものが8件で25.8%であった。

また、31件のうち、原因究明のために独立行政法人製品評価技術基盤機構（通称：NITE）北陸支所へ3件のテストを依頼した。

分類(※)	件数		項目数		検体数		件数/全体(%)	
	H27	H26	H27	H26	H27	H26	H27	H26
食料品	1	3	2	6	5	4	3.2	7.9
住居品	8	12	11	15	16	22	25.8	31.6
光熱水品	0	1	0	3	0	1	0.0	2.6
被服品	2	5	3	7	6	27	6.5	13.2
保健衛生品	2	2	4	3	2	7	6.5	5.3
教養娯楽品	4	3	9	3	7	3	12.9	7.9
車両・乗り物	2	1	2	1	2	1	6.5	2.6
土地・建物・設備	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
その他の商品	1	1	1	1	1	1	3.2	2.6
クリーニング(被服品)	11	9	11	10	37	24	35.5	23.7
クリーニング(その他)	0	1	0	1	0	1	0.0	2.6
合計	31	38	43	50	76	91	100.0	100.0

※分類は、（独）国民生活センターの「消費生活年報」による

<主なテスト事例>

分類	安全性テスト	品質テスト
食料品	ポップコーンから発煙	
住居品	丸椅子の脚折損など	食洗機用洗剤の品質など
被服品	-	Tシャツの袖口の破損など
保健衛生品	美顔器による熱傷など	-
教養娯楽品	タブレットのバッテリーの膨らみ	平鉄の品質など
車両・乗り物	自動車のバックギアの不具合など	-
その他の商品	-	DPEサービスの不具合
クリーニング(被服品)	-	スーツの破れなど